

正	誤																
<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (5) 岩木川流域30～49年経過分(評価書)</p>	<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (5) 岩木川流域30～49年経過分(評価書)</p>																
整理番号 5-1	整理番号 5-1																
期中の評価個表	期中の評価個表																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">事業名</td> <td style="width:25%;">水源林造成事業</td> <td style="width:15%;">事業計画期間</td> <td style="width:45%;">S38～H105 (最長125年間)</td> </tr> <tr> <td>事業実施地区名</td> <td>岩木川広域流域 30～49年経過分</td> <td>事業実施主体</td> <td>独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター</td> </tr> </table>	事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H105 (最長125年間)	事業実施地区名	岩木川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">事業名</td> <td style="width:25%;">水源林造成事業</td> <td style="width:15%;">事業計画期間</td> <td style="width:45%;">S38～H105 (最長125年間)</td> </tr> <tr> <td>事業実施地区名</td> <td>岩木川広域流域 30～49年経過分</td> <td>事業実施主体</td> <td>独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター</td> </tr> </table>	事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H105 (最長125年間)	事業実施地区名	岩木川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H105 (最長125年間)														
事業実施地区名	岩木川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター														
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H105 (最長125年間)														
事業実施地区名	岩木川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター														
<p>事業の概要・目的</p> <p>当事業は、全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い岩木川広域流域内の青森県南津軽郡大鰐町外10市町村の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分収造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分収造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び適切な間伐の推進など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業内容：契約件数 75件、事業対象区域面積 3,696ha ・総事業費： 14,450,217千円 	<p>事業の概要・目的</p> <p>当事業は、全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い岩木川広域流域内の青森県南津軽郡大鰐町外10市町村の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分収造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分収造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び適切な間伐の推進など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業内容：契約件数 75件、事業対象区域面積 3,696ha ・総事業費： 14,450,217千円 																
<p>① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化等</p> <p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における30年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">総便益 (B)</td> <td style="width:50%; text-align: right;">1,139,270千円</td> </tr> <tr> <td>総費用 (C)</td> <td style="text-align: right;">710,361千円</td> </tr> <tr> <td>分析結果 (B/C)</td> <td style="text-align: right;">1.60</td> </tr> </table>	総便益 (B)	1,139,270千円	総費用 (C)	710,361千円	分析結果 (B/C)	1.60	<p>① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化等</p> <p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における30年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">総便益 (B)</td> <td style="width:50%; text-align: right;">1,137,311千円</td> </tr> <tr> <td>総費用 (C)</td> <td style="text-align: right;">710,361千円</td> </tr> <tr> <td>分析結果 (B/C)</td> <td style="text-align: right;">1.60</td> </tr> </table>	総便益 (B)	1,137,311千円	総費用 (C)	710,361千円	分析結果 (B/C)	1.60				
総便益 (B)	1,139,270千円																
総費用 (C)	710,361千円																
分析結果 (B/C)	1.60																
総便益 (B)	1,137,311千円																
総費用 (C)	710,361千円																
分析結果 (B/C)	1.60																
<p>② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <p>当該流域が属する青森県における私有林の未立木地面積は、昭和45年の7,811haから平成2年の1,716haと減少しているものの、それ以降は増加傾向にあり、一時的に減少したものの、平成19年には2,033haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、青森県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の16,503haから平成17年の36,945haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和45年の7,187人から平成22年の1,908人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は17%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和46年の29,018百万円から平成22年の6,090百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献してきたところ。また、事業地が間伐期を迎える中、路網の整備による搬出間伐にも努め、地域の木材供給にも貢献できるよう取り組むこととしている。</p>	<p>② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <p>当該流域が属する青森県における私有林の未立木地面積は、昭和45年の7,811haから平成2年の1,716haと減少しているものの、それ以降は増加傾向にあり、一時的に減少したものの、平成19年には2,033haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、青森県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の16,503haから平成17年の36,945haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和45年の7,187人から平成22年の1,908人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は17%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和46年の29,018百万円から平成22年の6,090百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献してきたところ。また、事業地が間伐期を迎える中、路網の整備による搬出間伐にも努め、地域の木材供給にも貢献できるよう取り組むこととしている。</p>																
<p>③ 事業の進捗状況</p> <p>30年経過分の造林地の植栽木の生育状況(注1)は、スギ28年生で樹高14m、胸高直径21cm、1ha当たり材積279m³となっており、概ね順調な生育状況である。</p> <p>なお、雪害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は、植栽面積の5%である。</p> <p>(注1)林齢別の生育状況を林齢別面積で加重平均したものを。</p>	<p>③ 事業の進捗状況</p> <p>30年経過分の造林地の植栽木の生育状況(注1)は、スギ28年生で樹高14m、胸高直径21cm、1ha当たり材積279m³となっており、概ね順調な生育状況である。</p> <p>なお、雪害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は、植栽面積の5%である。</p> <p>(注1)林齢別の生育状況を林齢別面積で加重平均したものを。</p>																

正	誤																								
<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (5) 岩木川流域30～49年経過分(評価書)</p>	<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (5) 岩木川流域30～49年経過分(評価書)</p>																								
整理番号 5-2	整理番号 5-2																								
<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">④ 関連事業の整備状況</td> <td>当該流域が属する青森県では、「青森県森林・林業基本計画(平成14年3月)」において、「健全な森林への誘導と良質な木材を生産するため、戦後植栽したスギなどの人工林を適正に保育・管理する」、「成熟した人工林は、択伐など抜き伐りを主体とする施策により、環境に配慮しながら、安定的・計画的な木材生産を行う」、「スギの択伐後などには、ヒバやブナを主体とした郷土樹種の樹下植栽等を進め、多様な樹種による公益的機能の高い複層林への転換を図る」こととしている。 こうした中で水源林造成事業地では、青森県の森林・林業施策と連携を図りつつ、適正な保育・管理、公益的機能の高い長伐期化等の森林整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。</td> </tr> <tr> <td>⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向</td> <td>植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。</td> </tr> <tr> <td>⑥ 事業コスト縮減等の可能性</td> <td>費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。</td> </tr> <tr> <td>⑦ 代替案の実現可能性</td> <td>該当なし。</td> </tr> <tr> <td>第三者委員会の意見</td> <td>費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。</td> </tr> <tr> <td>評価結果及び事業の実施方針</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性：全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p> </td> </tr> </table>	④ 関連事業の整備状況	当該流域が属する青森県では、「青森県森林・林業基本計画(平成14年3月)」において、「健全な森林への誘導と良質な木材を生産するため、戦後植栽したスギなどの人工林を適正に保育・管理する」、「成熟した人工林は、択伐など抜き伐りを主体とする施策により、環境に配慮しながら、安定的・計画的な木材生産を行う」、「スギの択伐後などには、ヒバやブナを主体とした郷土樹種の樹下植栽等を進め、多様な樹種による公益的機能の高い複層林への転換を図る」こととしている。 こうした中で水源林造成事業地では、青森県の森林・林業施策と連携を図りつつ、適正な保育・管理、公益的機能の高い長伐期化等の森林整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。	⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。	⑥ 事業コスト縮減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。	⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。	第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。	評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>	<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">④ 関連事業の整備状況</td> <td>当該流域が属する青森県では、「青森県森林・林業基本計画(平成14年3月)」において、「健全な森林への誘導と良質な木材を生産するため、戦後植栽したスギなどの人工林を適正に保育・管理する」、「成熟した人工林は、択伐など抜き伐りを主体とする施策により、環境に配慮しながら、安定的・計画的な木材生産を行う」、「スギの択伐後などには、ヒバやブナを主体とした郷土樹種の樹下植栽等を進め、多様な樹種による公益的機能の高い複層林への転換を図る」こととしている。 こうした中で水源林造成事業地では、青森県の森林・林業施策と連携を図りつつ、適正な保育・管理、公益的機能の高い長伐期化等の森林整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。</td> </tr> <tr> <td>⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向</td> <td>植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。</td> </tr> <tr> <td>⑥ 事業コスト縮減等の可能性</td> <td>費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。</td> </tr> <tr> <td>⑦ 代替案の実現可能性</td> <td>該当なし。</td> </tr> <tr> <td>第三者委員会の意見</td> <td>費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。</td> </tr> <tr> <td>評価結果及び事業の実施方針</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性：全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p> </td> </tr> </table>	④ 関連事業の整備状況	当該流域が属する青森県では、「青森県森林・林業基本計画(平成14年3月)」において、「健全な森林への誘導と良質な木材を生産するため、戦後植栽したスギなどの人工林を適正に保育・管理する」、「成熟した人工林は、択伐など抜き伐りを主体とする施策により、環境に配慮しながら、安定的・計画的な木材生産を行う」、「スギの択伐後などには、ヒバやブナを主体とした郷土樹種の樹下植栽等を進め、多様な樹種による公益的機能の高い複層林への転換を図る」こととしている。 こうした中で水源林造成事業地では、青森県の森林・林業施策と連携を図りつつ、適正な保育・管理、公益的機能の高い長伐期化等の森林整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。	⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。	⑥ 事業コスト縮減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。	⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。	第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。	評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>
④ 関連事業の整備状況	当該流域が属する青森県では、「青森県森林・林業基本計画(平成14年3月)」において、「健全な森林への誘導と良質な木材を生産するため、戦後植栽したスギなどの人工林を適正に保育・管理する」、「成熟した人工林は、択伐など抜き伐りを主体とする施策により、環境に配慮しながら、安定的・計画的な木材生産を行う」、「スギの択伐後などには、ヒバやブナを主体とした郷土樹種の樹下植栽等を進め、多様な樹種による公益的機能の高い複層林への転換を図る」こととしている。 こうした中で水源林造成事業地では、青森県の森林・林業施策と連携を図りつつ、適正な保育・管理、公益的機能の高い長伐期化等の森林整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。																								
⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。																								
⑥ 事業コスト縮減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。																								
⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。																								
第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。																								
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>																								
④ 関連事業の整備状況	当該流域が属する青森県では、「青森県森林・林業基本計画(平成14年3月)」において、「健全な森林への誘導と良質な木材を生産するため、戦後植栽したスギなどの人工林を適正に保育・管理する」、「成熟した人工林は、択伐など抜き伐りを主体とする施策により、環境に配慮しながら、安定的・計画的な木材生産を行う」、「スギの択伐後などには、ヒバやブナを主体とした郷土樹種の樹下植栽等を進め、多様な樹種による公益的機能の高い複層林への転換を図る」こととしている。 こうした中で水源林造成事業地では、青森県の森林・林業施策と連携を図りつつ、適正な保育・管理、公益的機能の高い長伐期化等の森林整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。																								
⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。																								
⑥ 事業コスト縮減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めることとしている。																								
⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。																								
第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。																								
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：全般に積雪が多く、地質的にも脆弱な山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト縮減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>																								

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正		誤						
地区別評価結果		地区別評価結果						
1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (5) 岩木川流域30～49年経過分(評価書)		1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (5) 岩木川流域30～49年経過分(評価書)						
様式1 便益集計表 (森林整備事業) 事業名：水源林造成事業 施行箇所：岩木川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)		様式1 便益集計表 (森林整備事業) 事業名：水源林造成事業 施行箇所：岩木川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)						
大区分	中区分	評価額	備考	大区分	中区分	評価額	備考	
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	260,173		水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	260,173		
	流域貯水便益	90,682			流域貯水便益	流域貯水便益	90,682	
	水質浄化便益	217,107				水質浄化便益	215,148	
山地保全便益	土砂流出防止便益	442,383		山地保全便益	土砂流出防止便益	442,383		
	土砂崩壊防止便益	19,086			土砂崩壊防止便益	19,086		
環境保全便益	炭素固定便益	99,374		環境保全便益	炭素固定便益	99,374		
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	10,465		木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	10,465		
総便益 (B)		1,139,270		総便益 (B)		1,137,311		
総費用 (C)		710,361	千円	総費用 (C)		710,361	千円	
費用便益比		$B \div C = \frac{1,139,270}{710,361} = 1.60$		費用便益比		$B \div C = \frac{1,137,311}{710,361} = 1.60$		

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業

水源林造成事業

(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)

水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益 水質浄化便益 事業効果区域	217,107																																																																																																																																																																																				
$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$																																																																																																																																																																																					
Qx:	全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億																																																																																																																																																																																				
Qy:	全貯留量-Qx 1,707.30 億																																																																																																																																																																																				
A:	事業対象区域面積 (ha) 68.86 ~ 68.86																																																																																																																																																																																				
P:	年間平均降雨量 (mm/年) 出典: 気象統計情報(気象庁) 1.325																																																																																																																																																																																				
T:	事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15																																																																																																																																																																																				
D1:	事業実施前の貯留率 出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987) 0.51																																																																																																																																																																																				
D2:	事業実施後、1年経過後の貯留率 出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987) 0.56																																																																																																																																																																																				
Ux:	単位当たりの上水道給水原価 (円/m ³) 出典: 「日本の水資源」 176.35																																																																																																																																																																																				
Uy:	単位当たりの雨水浄化費 (円/m ³) 出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能の評価に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」) 68.80																																																																																																																																																																																				
u:	単位当たりの水質浄化費 (Ux と Uy を用いて Qx と Qy で比例配分して算出) 77.57																																																																																																																																																																																				
Y:	評価期間 80																																																																																																																																																																																				
10:	単位合わせのための調整値																																																																																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>社会的割引率</th> <th>事業対象区域面積</th> <th>効果額</th> <th>現在価値化</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1981</td><td>3.3731</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1982</td><td>3.2434</td><td>68.86</td><td>4.58</td><td>236</td></tr> <tr><td>1983</td><td>3.1187</td><td>68.86</td><td>9.18</td><td>472</td></tr> <tr><td>1984</td><td>2.9987</td><td>68.86</td><td>13.77</td><td>708</td></tr> <tr><td>1985</td><td>2.8834</td><td>68.86</td><td>18.36</td><td>944</td></tr> <tr><td>1986</td><td>2.7725</td><td>68.86</td><td>22.95</td><td>1,180</td></tr> <tr><td>1987</td><td>2.6658</td><td>68.86</td><td>27.54</td><td>1,415</td></tr> <tr><td>1988</td><td>2.5633</td><td>68.86</td><td>32.13</td><td>1,651</td></tr> <tr><td>1989</td><td>2.4647</td><td>68.86</td><td>36.73</td><td>1,887</td></tr> <tr><td>1990</td><td>2.3699</td><td>68.86</td><td>41.32</td><td>2,123</td></tr> <tr><td>1991</td><td>2.2788</td><td>68.86</td><td>45.91</td><td>2,359</td></tr> <tr><td>1992</td><td>2.1911</td><td>68.86</td><td>50.50</td><td>2,595</td></tr> <tr><td>1993</td><td>2.1068</td><td>68.86</td><td>55.09</td><td>2,831</td></tr> <tr><td>1994</td><td>2.0258</td><td>68.86</td><td>59.68</td><td>3,067</td></tr> <tr><td>1995</td><td>1.9478</td><td>68.86</td><td>64.27</td><td>3,303</td></tr> <tr><td>1996</td><td>1.8730</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>1997</td><td>1.8009</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>1998</td><td>1.7317</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>1999</td><td>1.6651</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.6010</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2001</td><td>1.5395</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2002</td><td>1.4802</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2003</td><td>1.4233</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2004</td><td>1.3686</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2005</td><td>1.3159</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2006</td><td>1.2653</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2007</td><td>1.2167</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2008</td><td>1.1699</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2009</td><td>1.1249</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2010</td><td>1.0816</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2011</td><td>1.0400</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2012</td><td>1.0000</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,539</td></tr> <tr><td>2013</td><td>0.9615</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,403</td></tr> <tr><td>2014</td><td>0.9246</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,272</td></tr> <tr><td>2015</td><td>0.8890</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,146</td></tr> </tbody> </table>		年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化	1981	3.3731				1982	3.2434	68.86	4.58	236	1983	3.1187	68.86	9.18	472	1984	2.9987	68.86	13.77	708	1985	2.8834	68.86	18.36	944	1986	2.7725	68.86	22.95	1,180	1987	2.6658	68.86	27.54	1,415	1988	2.5633	68.86	32.13	1,651	1989	2.4647	68.86	36.73	1,887	1990	2.3699	68.86	41.32	2,123	1991	2.2788	68.86	45.91	2,359	1992	2.1911	68.86	50.50	2,595	1993	2.1068	68.86	55.09	2,831	1994	2.0258	68.86	59.68	3,067	1995	1.9478	68.86	64.27	3,303	1996	1.8730	68.86	68.86	3,539	1997	1.8009	68.86	68.86	3,539	1998	1.7317	68.86	68.86	3,539	1999	1.6651	68.86	68.86	3,539	2000	1.6010	68.86	68.86	3,539	2001	1.5395	68.86	68.86	3,539	2002	1.4802	68.86	68.86	3,539	2003	1.4233	68.86	68.86	3,539	2004	1.3686	68.86	68.86	3,539	2005	1.3159	68.86	68.86	3,539	2006	1.2653	68.86	68.86	3,539	2007	1.2167	68.86	68.86	3,539	2008	1.1699	68.86	68.86	3,539	2009	1.1249	68.86	68.86	3,539	2010	1.0816	68.86	68.86	3,539	2011	1.0400	68.86	68.86	3,539	2012	1.0000	68.86	68.86	3,539	2013	0.9615	68.86	68.86	3,403	2014	0.9246	68.86	68.86	3,272	2015	0.8890	68.86	68.86	3,146
年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化																																																																																																																																																																																	
1981	3.3731																																																																																																																																																																																				
1982	3.2434	68.86	4.58	236																																																																																																																																																																																	
1983	3.1187	68.86	9.18	472																																																																																																																																																																																	
1984	2.9987	68.86	13.77	708																																																																																																																																																																																	
1985	2.8834	68.86	18.36	944																																																																																																																																																																																	
1986	2.7725	68.86	22.95	1,180																																																																																																																																																																																	
1987	2.6658	68.86	27.54	1,415																																																																																																																																																																																	
1988	2.5633	68.86	32.13	1,651																																																																																																																																																																																	
1989	2.4647	68.86	36.73	1,887																																																																																																																																																																																	
1990	2.3699	68.86	41.32	2,123																																																																																																																																																																																	
1991	2.2788	68.86	45.91	2,359																																																																																																																																																																																	
1992	2.1911	68.86	50.50	2,595																																																																																																																																																																																	
1993	2.1068	68.86	55.09	2,831																																																																																																																																																																																	
1994	2.0258	68.86	59.68	3,067																																																																																																																																																																																	
1995	1.9478	68.86	64.27	3,303																																																																																																																																																																																	
1996	1.8730	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
1997	1.8009	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
1998	1.7317	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
1999	1.6651	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2000	1.6010	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2001	1.5395	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2002	1.4802	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2003	1.4233	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2004	1.3686	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2005	1.3159	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2006	1.2653	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2007	1.2167	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2008	1.1699	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2009	1.1249	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2010	1.0816	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2011	1.0400	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2012	1.0000	68.86	68.86	3,539																																																																																																																																																																																	
2013	0.9615	68.86	68.86	3,403																																																																																																																																																																																	
2014	0.9246	68.86	68.86	3,272																																																																																																																																																																																	
2015	0.8890	68.86	68.86	3,146																																																																																																																																																																																	

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業

水源林造成事業

(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)

水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益 水質浄化便益 事業効果区域	215,148																																																																																																																																																																																				
$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$																																																																																																																																																																																					
Qx:	全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億																																																																																																																																																																																				
Qy:	全貯留量-Qx 1,862.30 億																																																																																																																																																																																				
A:	事業対象区域面積 (ha) 68.86 ~ 68.86																																																																																																																																																																																				
P:	年間平均降雨量 (mm/年) 出典: 気象統計情報(気象庁) 1.325																																																																																																																																																																																				
T:	事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15																																																																																																																																																																																				
D1:	事業実施前の貯留率 出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987) 0.51																																																																																																																																																																																				
D2:	事業実施後、1年経過後の貯留率 出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987) 0.56																																																																																																																																																																																				
Ux:	単位当たりの上水道給水原価 (円/m ³) 出典: 「日本の水資源」 176.35																																																																																																																																																																																				
Uy:	単位当たりの雨水浄化費 (円/m ³) 出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能の評価に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」) 68.80																																																																																																																																																																																				
u:	単位当たりの水質浄化費 (Ux と Uy を用いて Qx と Qy で比例配分して算出) 76.88																																																																																																																																																																																				
Y:	評価期間 80																																																																																																																																																																																				
10:	単位合わせのための調整値																																																																																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>社会的割引率</th> <th>事業対象区域面積</th> <th>効果額</th> <th>現在価値化</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1981</td><td>3.3731</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1982</td><td>3.2434</td><td>68.86</td><td>4.59</td><td>234</td></tr> <tr><td>1983</td><td>3.1187</td><td>68.86</td><td>9.18</td><td>468</td></tr> <tr><td>1984</td><td>2.9987</td><td>68.86</td><td>13.77</td><td>701</td></tr> <tr><td>1985</td><td>2.8834</td><td>68.86</td><td>18.36</td><td>935</td></tr> <tr><td>1986</td><td>2.7725</td><td>68.86</td><td>22.95</td><td>1,169</td></tr> <tr><td>1987</td><td>2.6658</td><td>68.86</td><td>27.54</td><td>1,403</td></tr> <tr><td>1988</td><td>2.5633</td><td>68.86</td><td>32.13</td><td>1,637</td></tr> <tr><td>1989</td><td>2.4647</td><td>68.86</td><td>36.73</td><td>1,870</td></tr> <tr><td>1990</td><td>2.3699</td><td>68.86</td><td>41.32</td><td>2,104</td></tr> <tr><td>1991</td><td>2.2788</td><td>68.86</td><td>45.91</td><td>2,338</td></tr> <tr><td>1992</td><td>2.1911</td><td>68.86</td><td>50.50</td><td>2,572</td></tr> <tr><td>1993</td><td>2.1068</td><td>68.86</td><td>55.09</td><td>2,806</td></tr> <tr><td>1994</td><td>2.0258</td><td>68.86</td><td>59.68</td><td>3,039</td></tr> <tr><td>1995</td><td>1.9478</td><td>68.86</td><td>64.27</td><td>3,273</td></tr> <tr><td>1996</td><td>1.8730</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>1997</td><td>1.8009</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>1998</td><td>1.7317</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>1999</td><td>1.6651</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.6010</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2001</td><td>1.5395</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2002</td><td>1.4802</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2003</td><td>1.4233</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2004</td><td>1.3686</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2005</td><td>1.3159</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2006</td><td>1.2653</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2007</td><td>1.2167</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2008</td><td>1.1699</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2009</td><td>1.1249</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2010</td><td>1.0816</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2011</td><td>1.0400</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2012</td><td>1.0000</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,507</td></tr> <tr><td>2013</td><td>0.9615</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,372</td></tr> <tr><td>2014</td><td>0.9246</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,243</td></tr> <tr><td>2015</td><td>0.8890</td><td>68.86</td><td>68.86</td><td>3,118</td></tr> </tbody> </table>		年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化	1981	3.3731				1982	3.2434	68.86	4.59	234	1983	3.1187	68.86	9.18	468	1984	2.9987	68.86	13.77	701	1985	2.8834	68.86	18.36	935	1986	2.7725	68.86	22.95	1,169	1987	2.6658	68.86	27.54	1,403	1988	2.5633	68.86	32.13	1,637	1989	2.4647	68.86	36.73	1,870	1990	2.3699	68.86	41.32	2,104	1991	2.2788	68.86	45.91	2,338	1992	2.1911	68.86	50.50	2,572	1993	2.1068	68.86	55.09	2,806	1994	2.0258	68.86	59.68	3,039	1995	1.9478	68.86	64.27	3,273	1996	1.8730	68.86	68.86	3,507	1997	1.8009	68.86	68.86	3,507	1998	1.7317	68.86	68.86	3,507	1999	1.6651	68.86	68.86	3,507	2000	1.6010	68.86	68.86	3,507	2001	1.5395	68.86	68.86	3,507	2002	1.4802	68.86	68.86	3,507	2003	1.4233	68.86	68.86	3,507	2004	1.3686	68.86	68.86	3,507	2005	1.3159	68.86	68.86	3,507	2006	1.2653	68.86	68.86	3,507	2007	1.2167	68.86	68.86	3,507	2008	1.1699	68.86	68.86	3,507	2009	1.1249	68.86	68.86	3,507	2010	1.0816	68.86	68.86	3,507	2011	1.0400	68.86	68.86	3,507	2012	1.0000	68.86	68.86	3,507	2013	0.9615	68.86	68.86	3,372	2014	0.9246	68.86	68.86	3,243	2015	0.8890	68.86	68.86	3,118
年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化																																																																																																																																																																																	
1981	3.3731																																																																																																																																																																																				
1982	3.2434	68.86	4.59	234																																																																																																																																																																																	
1983	3.1187	68.86	9.18	468																																																																																																																																																																																	
1984	2.9987	68.86	13.77	701																																																																																																																																																																																	
1985	2.8834	68.86	18.36	935																																																																																																																																																																																	
1986	2.7725	68.86	22.95	1,169																																																																																																																																																																																	
1987	2.6658	68.86	27.54	1,403																																																																																																																																																																																	
1988	2.5633	68.86	32.13	1,637																																																																																																																																																																																	
1989	2.4647	68.86	36.73	1,870																																																																																																																																																																																	
1990	2.3699	68.86	41.32	2,104																																																																																																																																																																																	
1991	2.2788	68.86	45.91	2,338																																																																																																																																																																																	
1992	2.1911	68.86	50.50	2,572																																																																																																																																																																																	
1993	2.1068	68.86	55.09	2,806																																																																																																																																																																																	
1994	2.0258	68.86	59.68	3,039																																																																																																																																																																																	
1995	1.9478	68.86	64.27	3,273																																																																																																																																																																																	
1996	1.8730	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
1997	1.8009	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
1998	1.7317	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
1999	1.6651	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2000	1.6010	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2001	1.5395	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2002	1.4802	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2003	1.4233	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2004	1.3686	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2005	1.3159	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2006	1.2653	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2007	1.2167	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2008	1.1699	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2009	1.1249	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2010	1.0816	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2011	1.0400	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2012	1.0000	68.86	68.86	3,507																																																																																																																																																																																	
2013	0.9615	68.86	68.86	3,372																																																																																																																																																																																	
2014	0.9246	68.86	68.86	3,243																																																																																																																																																																																	
2015	0.8890	68.86	68.86	3,118																																																																																																																																																																																	

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業

水源林造成事業

(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)

水源涵養便益 水質浄化便益

2016	0.8548	68.86	68.86	3.539	3.025
2017	0.8219	68.86	68.86	3.539	2.909
2018	0.7903	68.86	68.86	3.539	2.797
2019	0.7599	68.86	68.86	3.539	2.689
2020	0.7307	68.86	68.86	3.539	2.586
2021	0.7026	68.86	68.86	3.539	2.487
2022	0.6756	68.86	68.86	3.539	2.391
2023	0.6499	68.86	68.86	3.539	2.299
2024	0.6246	68.86	68.86	3.539	2.210
2025	0.6006	68.86	68.86	3.539	2.126
2026	0.5775	68.86	68.86	3.539	2.044
2027	0.5553	68.86	68.86	3.539	1.965
2028	0.5339	68.86	68.86	3.539	1.889
2029	0.5134	68.86	68.86	3.539	1.817
2030	0.4936	68.86	68.86	3.539	1.747
2031	0.4746	68.86	68.86	3.539	1.680
2032	0.4564	68.86	68.86	3.539	1.615
2033	0.4388	68.86	68.86	3.539	1.553
2034	0.4220	68.86	68.86	3.539	1.493
2035	0.4057	68.86	68.86	3.539	1.436
2036	0.3901	68.86	68.86	3.539	1.381
2037	0.3751	68.86	68.86	3.539	1.327
2038	0.3607	68.86	68.86	3.539	1.277
2039	0.3468	68.86	68.86	3.539	1.227
2040	0.3335	68.86	68.86	3.539	1.180
2041	0.3207	68.86	68.86	3.539	1.135
2042	0.3083	68.86	68.86	3.539	1.091
2043	0.2965	68.86	68.86	3.539	1.049
2044	0.2851	68.86	68.86	3.539	1.008
2045	0.2741	68.86	68.86	3.539	970
2046	0.2636	68.86	68.86	3.539	933
2047	0.2534	68.86	68.86	3.539	897
2048	0.2437	68.86	68.86	3.539	862
2049	0.2343	68.86	68.86	3.539	829
2050	0.2253	68.86	68.86	3.539	797
2051	0.2166	68.86	68.86	3.539	767
2052	0.2083	68.86	68.86	3.539	737
2053	0.2003	68.86	68.86	3.539	709
2054	0.1926	68.86	68.86	3.539	682
2055	0.1852	68.86	68.86	3.539	655
2056	0.1780	68.86	68.86	3.539	630
2057	0.1712	68.86	68.86	3.539	606
2058	0.1646	68.86	68.86	3.539	583
2059	0.1583	68.86	68.86	3.539	560
2060	0.1522	68.86	68.86	3.539	539
2061	0.1463	68.86	68.86	3.539	519
合計					217,107

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業

水源林造成事業

(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)

水源涵養便益 水質浄化便益

2016	0.8548	68.86	68.86	3.507	2.988
2017	0.8219	68.86	68.86	3.507	2.882
2018	0.7903	68.86	68.86	3.507	2.772
2019	0.7599	68.86	68.86	3.507	2.665
2020	0.7307	68.86	68.86	3.507	2.563
2021	0.7026	68.86	68.86	3.507	2.464
2022	0.6756	68.86	68.86	3.507	2.369
2023	0.6499	68.86	68.86	3.507	2.278
2024	0.6246	68.86	68.86	3.507	2.190
2025	0.6006	68.86	68.86	3.507	2.106
2026	0.5775	68.86	68.86	3.507	2.025
2027	0.5553	68.86	68.86	3.507	1.947
2028	0.5339	68.86	68.86	3.507	1.872
2029	0.5134	68.86	68.86	3.507	1.800
2030	0.4936	68.86	68.86	3.507	1.731
2031	0.4746	68.86	68.86	3.507	1.664
2032	0.4564	68.86	68.86	3.507	1.601
2033	0.4388	68.86	68.86	3.507	1.539
2034	0.4220	68.86	68.86	3.507	1.480
2035	0.4057	68.86	68.86	3.507	1.423
2036	0.3901	68.86	68.86	3.507	1.368
2037	0.3751	68.86	68.86	3.507	1.315
2038	0.3607	68.86	68.86	3.507	1.265
2039	0.3468	68.86	68.86	3.507	1.216
2040	0.3335	68.86	68.86	3.507	1.170
2041	0.3207	68.86	68.86	3.507	1.125
2042	0.3083	68.86	68.86	3.507	1.081
2043	0.2965	68.86	68.86	3.507	1.040
2044	0.2851	68.86	68.86	3.507	1.000
2045	0.2741	68.86	68.86	3.507	961
2046	0.2636	68.86	68.86	3.507	924
2047	0.2534	68.86	68.86	3.507	889
2048	0.2437	68.86	68.86	3.507	855
2049	0.2343	68.86	68.86	3.507	822
2050	0.2253	68.86	68.86	3.507	790
2051	0.2166	68.86	68.86	3.507	760
2052	0.2083	68.86	68.86	3.507	731
2053	0.2003	68.86	68.86	3.507	702
2054	0.1926	68.86	68.86	3.507	675
2055	0.1852	68.86	68.86	3.507	648
2056	0.1780	68.86	68.86	3.507	624
2057	0.1712	68.86	68.86	3.507	600
2058	0.1646	68.86	68.86	3.507	577
2059	0.1583	68.86	68.86	3.507	555
2060	0.1522	68.86	68.86	3.507	534
2061	0.1463	68.86	68.86	3.507	514
合計					218,149

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		84,463																																																																																																																																																																																																																																															
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$																																																																																																																																																																																																																																																	
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)」	6,046																																																																																																																																																																																																																																															
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ 14,928 カラマツ 195 広葉樹 240 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ 29,857 カラマツ 389 広葉樹 480 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
Y:	評価期間	80																																																																																																																																																																																																																																															
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.314 カラマツ 0.404 広葉樹 0.624 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 スギ 1.23 カラマツ 1.15 広葉樹 1.26																																																																																																																																																																																																																																															
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.25 カラマツ 0.29 広葉樹 0.26 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
0.5:	植物中の炭素含有率																																																																																																																																																																																																																																																
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数																																																																																																																																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">社会的割引率</th> <th colspan="3">スギ</th> <th colspan="3">カラマツ</th> <th colspan="3">広葉樹</th> </tr> <tr> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1981</td><td>3.3731</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1982</td><td>3.2434</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1983</td><td>3.1187</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1984</td><td>2.9987</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1985</td><td>2.8834</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1986</td><td>2.7725</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1987</td><td>2.6658</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1988</td><td>2.5633</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1989</td><td>2.4647</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1990</td><td>2.3699</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1991</td><td>2.2788</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1992</td><td>2.1911</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1993</td><td>2.1068</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1994</td><td>2.0258</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1995</td><td>1.9479</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1996</td><td>1.8730</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1997</td><td>1.8009</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1998</td><td>1.7317</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1999</td><td>1.6651</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.6010</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>			年度	社会的割引率	スギ			カラマツ			広葉樹			事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	1981	3.3731										1982	3.2434	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1983	3.1187	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1984	2.9987	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1985	2.8834	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1986	2.7725	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1987	2.6658	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1988	2.5633	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1989	2.4647	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1990	2.3699	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1991	2.2788	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1992	2.1911	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1993	2.1068	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1994	2.0258	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1995	1.9479	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1996	1.8730	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1997	1.8009	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1998	1.7317	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1999	1.6651	186.60	998	2.43	16	3.00	33				2000	1.6010	186.60	998	2.43	16	3.00	33			
年度	社会的割引率	スギ			カラマツ			広葉樹																																																																																																																																																																																																																																									
		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額																																																																																																																																																																																																																																								
1981	3.3731																																																																																																																																																																																																																																																
1982	3.2434	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1983	3.1187	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1984	2.9987	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1985	2.8834	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1986	2.7725	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1987	2.6658	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1988	2.5633	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1989	2.4647	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1990	2.3699	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1991	2.2788	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1992	2.1911	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1993	2.1068	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1994	2.0258	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1995	1.9479	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1996	1.8730	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1997	1.8009	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1998	1.7317	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1999	1.6651	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
2000	1.6010	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		84,463																																																																																																																																																																																																																																															
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$																																																																																																																																																																																																																																																	
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)」	6,046																																																																																																																																																																																																																																															
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ 233 カラマツ 91 広葉樹 91 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ 466 カラマツ 182 広葉樹 181 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
Y:	評価期間	80																																																																																																																																																																																																																																															
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.314 カラマツ 0.404 広葉樹 0.624 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 樹齢20年経 0 スギ 1.23 カラマツ 1.15 広葉樹 1.26																																																																																																																																																																																																																																															
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ 0.25 カラマツ 0.29 広葉樹 0.26 0 0																																																																																																																																																																																																																																															
0.5:	植物中の炭素含有率																																																																																																																																																																																																																																																
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数																																																																																																																																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">社会的割引率</th> <th colspan="3">スギ</th> <th colspan="3">カラマツ</th> <th colspan="3">広葉樹</th> </tr> <tr> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1981</td><td>3.3731</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1982</td><td>3.2434</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1983</td><td>3.1187</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1984</td><td>2.9987</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1985</td><td>2.8834</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1986</td><td>2.7725</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1987</td><td>2.6658</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1988</td><td>2.5633</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1989</td><td>2.4647</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1990</td><td>2.3699</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1991</td><td>2.2788</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1992</td><td>2.1911</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1993</td><td>2.1068</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1994</td><td>2.0258</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1995</td><td>1.9479</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1996</td><td>1.8730</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1997</td><td>1.8009</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1998</td><td>1.7317</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1999</td><td>1.6651</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.6010</td><td>186.60</td><td>998</td><td>2.43</td><td>16</td><td>3.00</td><td>33</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>			年度	社会的割引率	スギ			カラマツ			広葉樹			事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	1981	3.3731										1982	3.2434	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1983	3.1187	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1984	2.9987	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1985	2.8834	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1986	2.7725	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1987	2.6658	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1988	2.5633	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1989	2.4647	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1990	2.3699	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1991	2.2788	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1992	2.1911	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1993	2.1068	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1994	2.0258	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1995	1.9479	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1996	1.8730	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1997	1.8009	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1998	1.7317	186.60	998	2.43	16	3.00	33				1999	1.6651	186.60	998	2.43	16	3.00	33				2000	1.6010	186.60	998	2.43	16	3.00	33			
年度	社会的割引率	スギ			カラマツ			広葉樹																																																																																																																																																																																																																																									
		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額																																																																																																																																																																																																																																								
1981	3.3731																																																																																																																																																																																																																																																
1982	3.2434	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1983	3.1187	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1984	2.9987	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1985	2.8834	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1986	2.7725	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1987	2.6658	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1988	2.5633	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1989	2.4647	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1990	2.3699	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1991	2.2788	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1992	2.1911	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1993	2.1068	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1994	2.0258	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1995	1.9479	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1996	1.8730	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1997	1.8009	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1998	1.7317	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
1999	1.6651	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										
2000	1.6010	186.60	998	2.43	16	3.00	33																																																																																																																																																																																																																																										

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正				誤			
地区別評価結果				地区別評価結果			
1 独立行政法人事業				1 独立行政法人事業			
水源林造成事業				水源林造成事業			
(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)				(5) 岩木川流域30~49年経過分(参考資料)			
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分				環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分			
1991	2,2788	1,047	2,386	1991	2,2788	1,047	2,386
1992	2,1911	1,047	2,294	1992	2,1911	1,047	2,294
1993	2,1068	1,047	2,206	1993	2,1068	1,047	2,206
1994	2,0258	1,047	2,121	1994	2,0258	1,047	2,121
1995	1,9479	1,047	2,039	1995	1,9479	1,047	2,039
1996	1,8730	1,047	1,961	1996	1,8730	1,047	1,961
1997	1,8009	1,047	1,886	1997	1,8009	1,047	1,886
1998	1,7317	1,047	1,813	1998	1,7317	1,047	1,813
1999	1,6651	1,047	1,743	1999	1,6651	1,047	1,743
2000	1,6010	1,047	1,676	2000	1,6010	1,047	1,676
2001	1,5395	1,047	1,612	2001	1,5395	1,047	1,612
2002	1,4802	1,047	1,550	2002	1,4802	1,047	1,550
2003	1,4233	1,047	1,490	2003	1,4233	1,047	1,490
2004	1,3686	1,047	1,433	2004	1,3686	1,047	1,433
2005	1,3159	1,047	1,378	2005	1,3159	1,047	1,378
2006	1,2653	1,047	1,325	2006	1,2653	1,047	1,325
2007	1,2167	1,047	1,274	2007	1,2167	1,047	1,274
2008	1,1699	1,047	1,225	2008	1,1699	1,047	1,225
2009	1,1249	1,047	1,178	2009	1,1249	1,047	1,178
2010	1,0816	1,047	1,132	2010	1,0816	1,047	1,132
2011	1,0400	1,047	1,089	2011	1,0400	1,047	1,089
2012	1,0000	1,047	1,047	2012	1,0000	1,047	1,047
2013	0,9615	1,047	1,007	2013	0,9615	1,047	1,007
2014	0,9246	1,047	968	2014	0,9246	1,047	968
2015	0,8890	1,047	931	2015	0,8890	1,047	931
2016	0,8548	1,047	895	2016	0,8548	1,047	895
2017	0,8219	1,047	861	2017	0,8219	1,047	861
2018	0,7903	1,047	827	2018	0,7903	1,047	827
2019	0,7599	1,047	796	2019	0,7599	1,047	796
2020	0,7307	1,047	765	2020	0,7307	1,047	765
2021	0,7026	1,047	736	2021	0,7026	1,047	736
2022	0,6756	1,047	707	2022	0,6756	1,047	707
2023	0,6496	1,047	680	2023	0,6496	1,047	680
2024	0,6246	1,047	654	2024	0,6246	1,047	654
2025	0,6006	1,047	629	2025	0,6006	1,047	629
2026	0,5775	1,047	605	2026	0,5775	1,047	605
2027	0,5553	1,047	581	2027	0,5553	1,047	581
2028	0,5339	1,047	559	2028	0,5339	1,047	559
2029	0,5134	1,047	538	2029	0,5134	1,047	538
2030	0,4936	1,047	517	2030	0,4936	1,047	517
2031	0,4746	1,047	497	2031	0,4746	1,047	497
2032	0,4564	1,047	478	2032	0,4564	1,047	478
2033	0,4388	1,047	459	2033	0,4388	1,047	459
2034	0,4220	1,047	442	2034	0,4220	1,047	442
2035	0,4057	1,047	425	2035	0,4057	1,047	425
2036	0,3901	1,047	408	2036	0,3901	1,047	408
2037	0,3751	1,047	393	2037	0,3751	1,047	393
2038	0,3607	1,047	378	2038	0,3607	1,047	378
2039	0,3468	1,047	363	2039	0,3468	1,047	363
2040	0,3335	1,047	349	2040	0,3335	1,047	349
2041	0,3207	1,047	336	2041	0,3207	1,047	336
2042	0,3083	1,047	323	2042	0,3083	1,047	323
2043	0,2965	1,047	310	2043	0,2965	1,047	310
2044	0,2851	1,047	298	2044	0,2851	1,047	298
2045	0,2741	1,047	287	2045	0,2741	1,047	287
2046	0,2636	1,047	276	2046	0,2636	1,047	276
2047	0,2534	1,047	265	2047	0,2534	1,047	265
2048	0,2437	1,047	255	2048	0,2437	1,047	255
2049	0,2343	1,047	245	2049	0,2343	1,047	245
2050	0,2253	1,047	236	2050	0,2253	1,047	236
2051	0,2166	1,047	227	2051	0,2166	1,047	227
2052	0,2083	1,047	218	2052	0,2083	1,047	218
2053	0,2003	1,047	210	2053	0,2003	1,047	210
2054	0,1926	1,047	202	2054	0,1926	1,047	202
2055	0,1852	1,047	194	2055	0,1852	1,047	194
2056	0,1780	1,047	186	2056	0,1780	1,047	186
2057	0,1712	1,047	179	2057	0,1712	1,047	179
2058	0,1646	1,047	172	2058	0,1646	1,047	172
2059	0,1583	1,047	166	2059	0,1583	1,047	166
2060	0,1522	1,047	159	2060	0,1522	1,047	159
2061	0,1463	1,047	153	2061	0,1463	1,047	153
合計			84,463	合計			84,463